FUKUOKA INTERNATIONAL MARATHON
福岡国際マラソン



日本最古のマラソンと、新たな一歩を！

福岡国際マラソン実行委員会

福岡国際マラソン２０２６

～ＭＧＣシリーズ2026-27（男子Ｇ１）～

兼 北京2027世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会（男子）

兼 ロサンゼルス2028オリンピック競技大会 日本代表選手選考競技会（男子）

□ 主　　催：公益財団法人日本陸上競技連盟
　　福岡国際マラソン実行委員会
　　((公財)日本陸上競技連盟 、(一財)福岡陸上競技協会 、福岡県)

□ 主　　管：一般財団法人福岡陸上競技協会

□ 放送主管：九州朝日放送

□ 開 催 日：2026年12月6日（日）　12時10分スタート

□ 参加者数：約500名

□ コ ー ス：福岡国際マラソンコース　42.195km
　　（平和台陸上競技場・大濠公園～福岡市西南部周回～香椎折り返し）

なぜ今、福岡国際マラソンなのか

福岡国際マラソンの現在地

歴史とブランド価値

国内で最も長い80回の歴史を誇るマラソンとして、
陸上界においてきわめて特別なステータスを有します。

かつて世界記録が２回、日本記録が８回
誕生した伝説の舞台であり、国内外のランナーから
「一度は走りたい聖地」として絶大な人気を集めています。

地域への貢献と全国放送

福岡市内で完結する都市型コースを活かし、市民・企業・行政が一体となる地域のシンボルイベントとして開催。

全国ネットのテレビ生中継による高い情報発信力を有し、国内外から多くのランナーや関係者が集うことで、福岡の魅力を全国・世界へ広く発信します。

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

福岡国際マラソンの歴史

・1947年　日本のマラソンの父と言われる金栗四三氏の功績を讃え
「金栗賞朝日マラソン」が熊本県で開催

・第9回 （1955） ～第19回（1965）　朝日国際マラソン
香川県、静岡県、愛知県など開催地の変遷がありながら第13回（1959）以降は福岡市開催に定着

・第20回（1966）～第27回（1973）　国際マラソン選手権大会

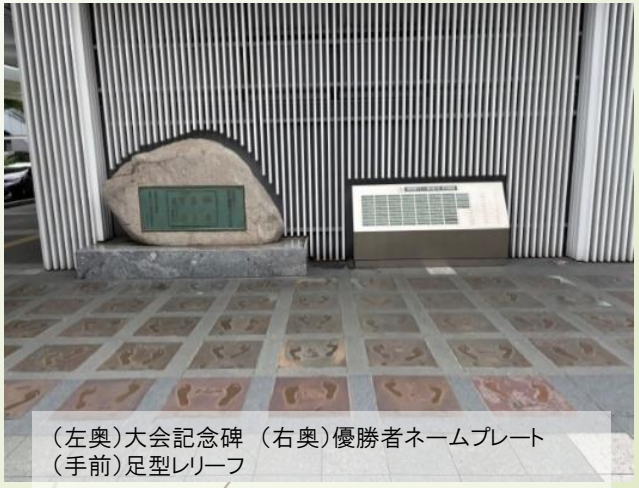
・第28回（1974）～第75回（2021）　福岡国際マラソン選手権大会

★ 2020年　世界陸連から「陸上世界遺産」に認定
（競技会としての認定は、日本では他に箱根駅伝だけ）

★ 福岡の風物詩といえば、春は「博多どんたく」
夏は「博多祇園山笠」、秋は「放生会」、
冬は「大相撲九州場所」と「福岡国際マラソン」

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

歴史を刻むレガシー
「大会記念碑・歴代優勝者足型レリーフ」



（左奥）大会記念碑 （右奥）優勝者ネームプレート
（手前）足型レリーフ



JR博多駅
博多口駅前広場内
（タクシー乗り場付近）

■大会50回を記念して博多駅前広場に設置されたもの。

■選手権大会時代の記憶をとどめる「国際マラソンの聖地」

■今後、2022大会以降優勝者の足型レリーフの追加やイベントなどを検討中。



吉田祐也　選手
第74回優勝



瀬古利彦　氏
第32、33、34、37回優勝

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

2022大会から新体制へ

○2021年3月　主催者の朝日新聞社が、第75回をもっての大会終了を発表

○その後、地元や陸上競技関係者、マラソンファンなど多くの皆さまから存続を求める声が上がる

○このような状況から、日本陸上競技連盟、福岡陸上競技協会、福岡県は、これまでのコースを活用しつつ、運営体制を一新した後継大会として、「福岡国際マラソン2022」を12月第一日曜日に開催すると決定

○2022年3月　日本陸連主催大会として承認される



２０２１年まで

➠

FUKUOKA INTERNATIONAL MARATHON
福岡国際マラソン

２０２２年から

2026大会は新運営体制となって５回目
（前身大会から通算して８０回目）

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

福岡国際マラソンの特徴

2025年のフルマラソン(男子)
国内ランキング27万6, 814人中
1546位(上位約0.6%)に相当します。

○国内唯一「男子エリートランナー」の大会

➠２時間３５分以内の記録を持つランナー（５００名）だけが参加できる国内最高レベルの大会

ちなみに…　２０２４大会：優勝した吉田祐也選手が東京２０２５世界陸上日本代表に決定！
２０２５大会：上位入賞した３選手がＭＧＣ出場権獲得
２０２６大会は、北京２０２７世界陸上、ロス２０２８五輪代表選考レース



2025大会で優勝したイエグゾー選手

○皆さんに支えられる大会

➠２０２５大会は地域サポーター５３社、オフィシャルサプライヤー５社、企業版ふるさと納税１０社のご支援をいただきました。
また、約２,４００名の県民市民企業の皆さまに運営支援をいただきました。



沿道のボランティア

○ランナーと応援者が一体となる大会

➠沿道の応援だけでなく、平和台の来場者に応援メッセージを募ったり、小中学生が海外選手を母国語で応援したりしました。



子どもたちとトップ3選手の記念撮影

○SDGｓの達成を目指す大会

➠大会運営車両や表彰物、地域サポーター観戦交流会等で実践しています。
また、こどもたちのスポーツへの関心を高めるため、福岡国際マラソンの開催記念イベントとして、「小学生のためのランニング教室」を開催。



小学生のためのランニング教室
記念撮影

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

協賛企業にもたらす３つの価値

①ブランド価値の向上

国内屈指の歴史を誇る大会ブランドに加え、**全国生中継される大会への参画を通じて、**企業の信頼性やブランドイメージ向上に貢献します。長年培われた大会の価値と結びつくことで、企業ブランドのさらなる向上が期待できます。

②地域社会への貢献

福岡の街と市民を巻き込み、スポーツの力を通じた共創活動、**地方創生の一端を担う社会価値創造（CSV）**を体現。また、小学生向けランニング教室などを通じて、次世代育成やスポーツ振興にも貢献しています。

③従業員エンゲージメント向上

社員ボランティアや沿道応援、テレビ観戦などを通じて、社内コミュニケーションや帰属意識の向上に貢献。スポーツを通じた地域貢献活動は、所属企業への誇りを高めることやエンゲージメント向上が期待できます。

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

2025大会 協賛等獲得状況

地域サポーター　５３社

- ゴールドサポーター　７社
- シルバーサポーター　１社
- ブロンズサポーター　１３社
- ゼネラルサポーター　３２社

オフィシャルサプライヤー（VIK）　５社

給水用ドリンク　スタッフウェア
航空券　ランニングソックス
機運醸成イベント実施 etc.

企業版ふるさと納税　１０社

- １００万円未満　５社
- １００万円以上　５社

協賛金の使い道

競技
トップレベルの選手を招聘するための費用（賞金等）を増額したい

観戦
平和台陸上競技場や観戦者の環境を良くしたい

発信
世界に向けてネット配信をしたい

特徴
ランナーの思い出になるような取り組みをしたい

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

＜参考＞2025大会 協賛社一覧（順不同）

◇特別協賛　木下グループ　◇車両・時計協力　福岡県トヨタグループ ／ シチズン時計　◇協賛　内藤証券 ／ クラフティア

◇ゴールドサポーター
西日本鉄道 ／ TOTO ／ 九州電力 ／ 因幡電機産業 ／ ブリヂストン ／ 新日本製薬 ／ 麻生グループ

◇シルバーサポーター
アルペン

◇ブロンズサポーター
MIT ／ 西日本シティ銀行 ／ 九州旅客鉄道 ／ 斎藤海運 ／ 福岡銀行 ／ 鍋島商店 ／ 黒崎播磨 ／
西部ガスグループ ／ 三菱UFJ銀行 ／ パナソニック エレクトリックワークス ／ 竹中工務店 ／ 丸井産業 ／ アスミオ.

◇ゼネラルサポーター
西日本プラント工業 ／ 筑邦銀行 ／ 田中藍 ／ ふくや ／ 環境開発 ／ 和光 ／ 岩崎建設 ／ ニシム電子工業 ／
誠新産業 ／ 九州産業大学 ／ りそな銀行 ／ 大気社 ／ 三井住友銀行 ／ 空研工業 ／ NTT西日本 ／
吉原建設 ／ 三菱UFJ信託銀行 ／ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 ／ 三菱UFJニコス ／ 三菱HCキャピタル ／
九州自動車リース ／ ヤンマーエネルギーシステム ／ IHI ／福岡有明海漁業協同組合連合会 ／ 日東工業 ／
河村電器産業 ／ムライケミカルパック ／ 相光石油 ／ トヨタ自動車九州 ／ 家康観光 ／ ノア・エンタープライズ ／
森松工業

◇オフィシャルサプライヤー
大塚製薬 ／ 全日本空輸 ／ 第一生命保険 ／ イトイエックス・エールランニングクラブ ／ Reholo

◇企業版ふるさと納税による寄附企業
TMEIC ／ 木村工機 ／ ジーダット ／ 三井化学 ／ 三菱重工業 ／ アルテリア・ネットワークス ／ 米良電機産業 ／
麻生電業 ／ 肥後銀行 ／ トランスコスモス

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

魅力向上計画検討中

2026	マラソンの知見を持つ民間企業と協力して計画を検討
2027	検討内容を基に具体的な取り組みを実施
2028以降	新たな福岡国際マラソンへ

私たちとともに「福岡国際マラソン」の
未来を創りましょう！！

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

FUKUOKA INTERNATIONAL MARATHON
福岡国際マラソン

「地域サポーター」
「企業版ふるさと納税」のご案内

福岡国際マラソン実行委員会

ご挨拶

日頃より、福岡県のスポーツ推進ならびに陸上競技の振興にご理解ご協力を承り、感謝申し上げます。

福岡国際マラソンは、現存する日本最古のマラソン大会として、1947年から日本の陸上競技史を彩っており、数々の名ランナーたちが、この福岡の地で感動を私たちに届けてくれました。
緑豊かな平和台陸上競技場をスタートし、福岡の街を駆け抜けるコースは、ランナーの皆様に最高のパフォーマンスを発揮していただけるよう、ボランティアスタッフや関係者の皆様と共に最高の環境を整えています。

北京2027世界陸上およびロサンゼルス2028オリンピック競技大会の、日本代表選考レースとして開催する本大会の成功のためには、皆様のご支援が不可欠です。
ぜひ地域サポーターへのご参画や企業版ふるさと納税による
ご寄付を通じて、ともにより良い大会を作り上げていただきま
すようお願い申し上げます。

福岡国際マラソン実行委員会
会　長　有森裕子
（公益財団法人日本陸上競技連盟　会長）



©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

地域サポーターのメリット

企業ボランティアも募集中！

New

	アイテム	概要	申込期限	プラチナ（660万円） 昨年比＋3	ゴールド（330万円） 昨年比＋2	シルバー（220万円）	ブロンズ（110万円） 昨年比＋2	ゼネラル（110万円未満～11万円）
A	フィニッシャータオル	ロゴ掲出	9月末	先着1社限定				
B	選手用配布バッグ	ロゴ掲出	9月末	先着1社限定				
C	応援グッズ	ロゴ掲出	9月末	先着1社限定				
D	平和台陸上競技場フィールド内看板	ロゴ掲出	9月末	●	●			
E	KBC大会告知CM（テレビ、ラジオ各20本）※12枠決定優先	【テレビ】 ロゴ掲出 社名読み 【ラジオ】 社名読み	9月末	●	● テレビ：2社併記			
F	フィニッシュゲート	ロゴ掲出	9月末	●	●	●		
G	ボランティアスタッフウェア	ロゴ掲出	9月末	●	●	●		
H	大会ポスター	ロゴ掲出	8月末	●	●	●		
I	記者会見用バックボード	ロゴ掲出	9月末	●	●	●	●	
J	バスシェルターデジタルサイネージ（2週間）	ロゴ掲出	9月末	●	●	●	●	
K	博多駅デジタルサイネージ（1か月間）	ロゴ掲出	9月末	●	●	●	●	
L	地下鉄車内デジタルサイネージ（1か月間）	ロゴ掲出	9月末	●	●	●	●	
M	地域サポーター観戦交流会	大会当日招待	11月6日	4名	3名	3名	2名	1名
N	大会告知看板 （2週間）（平和台陸上競技場、大濠公園）	ロゴ掲出	11月6日	●	●	●	●	●
O	大会公式ホームページロゴ掲載	ロゴ掲出	随時	●	●	●	●	●
P	大会名称・ロゴ使用権	福岡国際マラソンロゴ提供	随時	●	●	●	●	●
Q	大会オリジナル記念品の贈呈（大会終了後）	個別制作	随時	●	●	●	●	
R	競技者受付でのサンプリング（大会前日配布）	A4サイズ以内	11月6日	希望のみ				有料

※金額は税込み表示

【新登場！プラチナサポーターを新たに追加！】

FUKUOKA INTERNATIONAL MARATHON 福岡国際マラソン

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

2026：新協賛メニューのご紹介①

A フィニッシャータオル　プラチナ

イメージ



NEW

デザイン性の高さ



完走した選手に渡すフィニッシャータオルにロゴ掲出

数　量：約600枚
サイズ：W1200×H600 ㎜

B 選手用配布バッグ　プラチナ

NEW

普段使いできる

本体袋



収納袋



前日受付の際にゼッケン等を入れるために選手に配布するバッグに企業ロゴ掲出

数　量：約600枚

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

2026：新協賛メニューのご紹介②

C 応援グッズ

プラチナ

イメージ



持ち帰りたくなる！

NEW



＜掲載情報＞
・招待選手情報
・コースマップ
・交通規制情報　等

応援用グッズに企業ロゴを掲載
グッズ：ハリセン　　作成数：2,000個
配布方法：平和台陸上競技場や折り返し地点の沿道で配布（予定）

D 平和台陸上競技場フィールド内看板

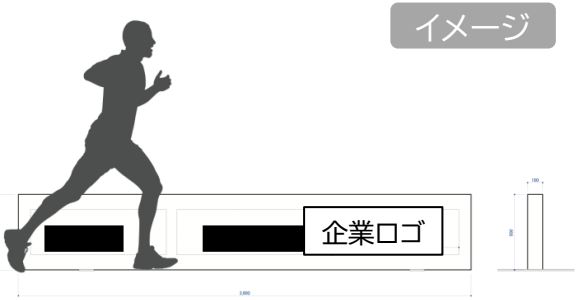
プラチナ
ゴールド



NEW

視線を奪う！

イメージ



スタートフィニッシュを行う平和台陸上競技場のフィールド内に企業ロゴを掲載した看板を設置
観客の方々の目に直接届きます。

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

E ＫＢＣ大会告知ＣＭ

プラチナ　ゴールド





大会中継番組の告知CMにクレジット表記と音声が入ります。
※ゴールドはテレビ２社併記

テレビ・ラジオ各20本

F フィニッシュゲート

プラチナ　ゴールド　シルバー



イメージ

NEW



平和台陸上競技場内のフィニッシュ地点に設置

設置日：大会当日

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

G ボランティアスタッフウェア

プラチナ　ゴールド　シルバー



2025スタート



福岡国際マラソンのボランティアスタッフウェア

５カラー（赤・青・オレンジ・白・黄）
総　数：約2400着

H 大会ポスター

プラチナ　ゴールド　シルバー



大会ポスターにロゴを掲載し、福岡県内各所に配布

制作枚数:850部
サイズ:B2

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

I 記者会見用バックボード

プラチナ　ゴールド　シルバー　ブロンズ







NEW

オープニングセレモニーや地域サポーター交流会でも使用

＜昨年度実績＞

	（招待選手発表会見）	（招待選手共同会見）
日　程	11月13日（木）	12月5日（金）
会　場	中小企業振興センター	西鉄グランドホテル
取材メディア数	5社	18社

J バスシェルターデジタルサイネージ

プラチナ　ゴールド　シルバー　ブロンズ





＜掲出バス停（昨年度実績）＞
- 天神福岡銀行本店前
- 水鏡天満宮前（東行）
- 水鏡天満宮前（西行）
- 天神新天町入口
- 天神ソラリアステージ前
- 天神大丸前 ×2
- 天神高速バスセンター前 ×2
- 天神中央郵便局前
- 天神ワンビル前（車道）×3
- 天神ワンビル前（歩道）×3
- 博多駅F乗り場（1）
- 博多駅F乗り場（3）
- 博多駅前E乗り場
- 博多駅筑紫口（南行）

福岡市内中心部の西鉄バス停20か所にデジタルサイネージ広告を掲出し、企業ロゴを掲載
バス利用者だけでなく、歩行者にも訴求

掲出日：大会前2週間

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

K L デジタルサイネージ

プラチナ　ゴールド　シルバー　ブロンズ

博多駅





地下鉄





2025スタート

＜昨年度実績＞

○ 博多駅

コンコース10ヶ所にデジタルサイネージ広告を掲出
掲出日：11/1～11/30　掲出回数：151,200回（15秒）

○ 地下鉄（空港線・箱崎線）

福岡市地下鉄車内のモニターに広告を掲載
１編成（６両）あたり全ドア上部48面に設置
掲出日：11/1～11/30　　掲出秒数：15秒

M 地域サポーター観戦交流会

プラチナ　ゴールド　シルバー　ブロンズ　ゼネラル





レース中に特設会場で開催する地域サポーター観戦交流会にご招待
大会実行委員会からは藤井副会長、服部副会長が参加
2025大会参加者数:61名

2025スタート

N 大会告知看板

プラチナ　ゴールド　シルバー　ブロンズ　ゼネラル



平和台陸上競技場と大濠公園に大会告知看板を設置

サイズ：H2100×W900 mm
期　間：2週間

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

O 大会公式ホームページロゴ掲載

プラチナ　ゴールド　シルバー　ブロンズ　ゼネラル





大会公式ホームページのPC版全ページにおいて
常時ページ右側にスポンサーロゴを掲示
スマホ版は各ページのフッターに表示

P 大会名称・ロゴ使用権

プラチナ　ゴールド　シルバー　ブロンズ　ゼネラル

「福岡国際マラソン」の名称やロゴをご提供
御社ホームページへの掲載や対外的な広報等でご活用いただけます。

Q 大会オリジナル記念品の贈呈

プラチナ　ゴールド　シルバー　ブロンズ



サイン入りウェア



盾

2025スタート

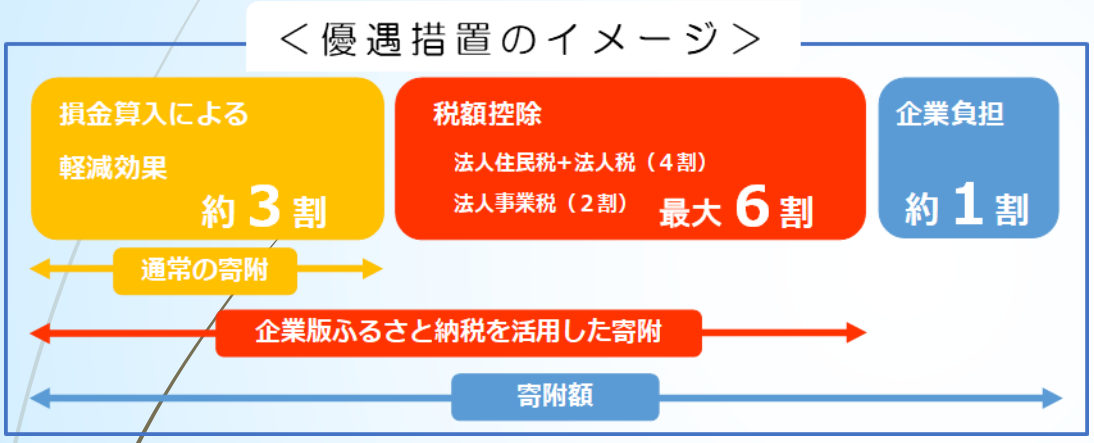
大会オリジナル記念品を贈呈

（昨年度実績）
ゴールド・シルバー：サイン入りウェア、盾
ブロンズ　　：盾

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

企業版ふるさと納税のご紹介

○ 企業版ふるさと納税は、国の認定を受けた地方自治体の事業に対し、民間企業の皆様が<u>１０万円以上</u>の寄附を行った場合に、税制上の優遇措置が受けられる制度



軽減効果は**最大９割**
実質負担は**最小１割**

例えば、１００万円の寄附の場合は
最大９０万円の法人関係税が軽減

＜注意事項＞
○ １回あたり１０万円以上の寄附が制度の対象となります。
○ 本社が福岡県に所在する法人の寄附は、制度対象外となります。
○ 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。
※公正な手続き（競争入札等）を経たうえでの契約等は問題ありません。

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

昨年度寄附企業の皆様への返礼

＜知事からの感謝状贈呈式＞
※100万円以上の寄附企業様



＜大会当日の観戦交流会＞



＜福岡県ＨＰでのご紹介＞



寄附の申し出をいただいた企業のご紹介（トランスコスモス株式会社）

ページID：0802814　更新日：2026年1月22日更新　印刷ページ表示

ページ内目次

福岡県が地方創生施策として実施する「地域再生計画」の趣旨にご賛同いただき、寄附の申し出をいただいた企業の皆さまを紹介します。

寄附の申し出をいただいた企業のご紹介

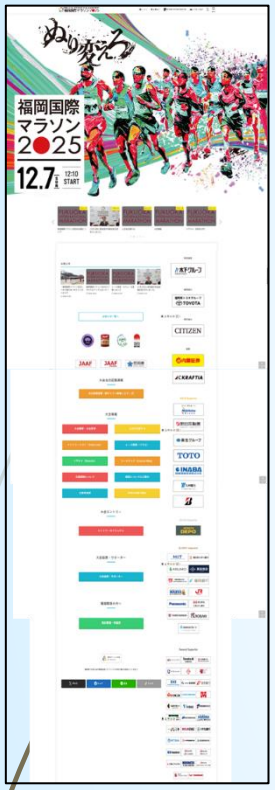
企業情報	企業名 トランスコスモス株式会社 所在地 （本社） 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60	trans cosmos people & technology
企業ホームページ	トランスコスモス株式会社ホームページ（新しいウィンドウで開きます）	
代表取締役共同社長 牟田 正明 代表取締役共同社長 神谷 健志	企業紹介 トランスコスモスは1966年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界36の国と地域・185の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。 この度、企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）を活用し、福岡県の「福岡国際マラソン2025の開催」を応援することにしました。	

＜記念品＞



©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.

＜大会公式ホームページロゴ掲載＞





＜大会告知看板＞



＜大会名称・ロゴ使用権＞

FUKUOKA INTERNATIONAL MARATHON
福岡国際マラソン
2026

福岡国際マラソン
FUKUOKA INTERNATIONAL MARATHON
2026

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.



【お問い合わせ先】
福岡国際マラソン実行委員会事務局
担　当：中本・梅田・田中
電話番号：０９２－６４３－３９９７
メールアドレス：kokusaisports@pref.fukuoka.lg.jp

©2026 Fukuoka International Marathon. All Rights Reserved.